

## 平成27年度当初予算の主な事業(特別会計)

(単位:千円)

No	新規	会計名	事業名	所属名	前年 当初額 (6月補正後)	要求額	総務部長 査定額	左記の財源内訳				事業概要
								国・県	地方債	その他	一般財源	
1		介護保険費	介護サービス等諸費	高齢社会課	16,440,140	16,757,511	16,757,511	6,530,402	0	8,102,798	2,124,311	介護保険サービスを利用した要介護度1～5の被保険者に対し、約9割を保険給付として支給。
2		介護保険費	介護予防サービス等諸費	高齢社会課	951,727	912,913	912,913	355,762	0	441,423	115,728	介護保険サービスを利用した要支援1と要支援2に認定された者に対して介護予防給付を支給。
3		介護保険費	二次予防事業対象者把握事業費	高齢社会課	20,591	28,809	28,809	10,803	0	14,403	3,603	65歳以上の介護保険1号被保険者(要介護認定者は除く)に対して、健康状態等を確認するためのチェックリストを全員配布。回答者のうち要介護状態となる恐れが高い者に対して、おたっしや教室への参加勧奨を行い、介護予防につなげる。
4		介護保険費	おたっしや教室事業費	高齢社会課	36,361	36,407	34,183	12,817	0	17,091	4,275	介護予防の観点から要介護状態になる恐れが高い高齢者に対し、転倒予防トレーニング、失禁予防トレーニング、筋力向上トレーニングなどを実施し、要介護状態に陥ることなく自立した生活を送れるよう支援。  【査定の考え方】 事業の内容、参加見込み数等の精査によるもの。

## 平成27年度当初予算の主な事業(特別会計)

(単位:千円)

No	新規	会計名	事業名	所属名	前年 当初額 (6月補正後)	要求額	総務部長 査定額	左記の財源内訳				事業概要
								国・県	地方債	その他	一般財源	
5	○	介護保険費	在宅医療・介護連携 推進事業費(事業運 営費)	高齢社会課	0	21,600	21,600	12,636	0	4,752	4,212	在宅医療と介護の連携拠点として、東部 医師会に事務局を設置する。平成30年 度の相談窓口開設に向け、地域資源の マッピングやネットワークの構築、住民啓 発等を推進する。
6	○	介護保険費	生活支援体制整備 事業費(事業運 営費)	高齢社会課	0	7,199	6,882	4,024	0	1,514	1,344	多職種からなる協議体を設置し、既存の 通所介護や訪問介護に代わる多様な生 活支援サービス提供体制を構築するた めの協議を行う。また、生活支援コー ディネーターを配置し、地域サービスの 担い手の育成、立ち上げ支援を行う。
7	○	介護保険費	認知症地域支援推 進員等設置事業費	高齢社会課	0	5,008	5,008	2,929	0	1,101	978	認知症地域支援専門員を配置し、認知 症の状態に応じた適切なサービスが提 供されるよう地域の関係機関との連携を 図る。また、本人や家族を支援する事業 を実施する。
8	○	介護保険費	市民後見人等養成 事業費	高齢社会課	0	2,597	2,487	1,453	0	547	487	一般市民を対象とした市民後見人養成 講座を開催し、今後不足が見込まれる成 年後見人を育成する。そのほか、成年後 見制度に関する広報・啓発等。 委託先:市社会福祉協議会

平成27年度当初予算の主な事業(特別会計)

(単位:千円)

No	新規	会計名	事業名	所属名	前年 当初額 (6月補正後)	要求額	総務部長 査定額	左記の財源内訳				事業概要
								国・県	地方債	その他	一般財源	
9		介護保険費	配食サービス事業費 (一般高齢者分)	高齢社会課	16,146	13,728	13,728	4,105	0	8,252	1,371	<p>調理が困難な在宅高齢者に対し、栄養バランスのとれた食事の提供や安否確認を行い、健康で自立した生活を送れるよう支援。「ご飯、おかず、味噌汁」または「おかず、味噌汁」のセットを配食)</p> <p>【査定の考え方】 過去実績をもとに事業費を精査。</p>
10		介護保険費	高齢者バス運賃優待 助成事業費	高齢社会課	10,362	11,496	11,496	6,724	0	2,529	2,243	<p>高齢者のバス利用に対して助成を行い、バス利用を通じて閉じこもり予防と社会参加を促進し、介護予防につなげる。 (利用対象) ・65歳以上の高齢者、免許返納者 ・鳥取市老人クラブが行事等でバスを利用するとき (優待内容) ○バスカード購入時に額面金額の3割引 きで販売(割引した3割分を市からバス事業者に助成)</p>
11		介護保険費	安心ホットライン事業 費	高齢社会課	12,675	14,267	14,267	7,182	0	4,690	2,395	<p>ひとり暮らしの高齢者に対し、急病等による通報に随時(24時間・365日)に対応することにより、緊急事態の不安軽減を図る。</p>